

フロートで楽しく遊ぶために

フロートは風による影響を特に強く受ける遊具です。子どもが沖へ流される事例が発生していますので、主に以下のことに注意しましょう。

1 フロート遊具の種類

- フロートには海洋生物型や鳥型、サーフ型など、様々なものが存在しますが、それぞれ種類によって対象年齢などが異なりますので、取扱説明書を確認してから遊ぶようにしましょう。



フロート海洋生物型



フロート鳥型



サーフ型

※浮き輪にも注意しましょう。

2 事故を防止するためのポイント

- ▶ フロートの対象年齢を確認しましょう。
- ▶ フロートから目を離さない、手を離さないようにしましょう。
- ▶ ライフジャケットを正しく着用させましょう。
- ▶ 遊泳可能な海水浴場で使用しましょう。
- ▶ 風の強い日は使用を控えましょう。
※ 特に離岸流やオフショア（陸から海へ吹く風）に注意しましょう。
- ▶ フロート上で動く時は慎重にし、取っ手があればつかむように教えましょう。
- ▶ フロートが流された場合は、無理をせず、速やかに救助を求めましょう。